

学校教育目標 : 勤労、自学、責任
: 心豊かで、心身ともにたくましく、主体的に行動できる生徒の育成

西中の風



令和7年度
第14号
R7.7.7

長崎市立西浦上中学校
校長 原田 憲和

ホームページの「学校生活」から紹介します！

対話型平和学習 公開授業

本日は、第3学年の総合的な学習の時間で「平和な世界をつくるために」というテーマ

で対話型平和学習を公開しました。

これまで3年生は、長崎大学核廃絶研究センターの中村桂子先生の指導を受けながら平和学習を進めてきました。

本時は、『戦争を防ぎ、もっと平和で安全な世界をつくるためにどうすべきだろうか』という学習課題を立てて平和について深く学ぶことができました。結論として、身近な平和をあきらめず、平和を願う気持ちを持ち続けることが始まりであり、大切であることを再確認できました。戦後80年を迎えた今、私たちは、ふたたび被爆者をつくらず、核兵器も戦争もない世界の実現に向けて、地道に平和教育を進めるしかありません。

これからも平和学習のの地道な実践が本校の平和教育の充実へと開花することを期待します。

1組の皆さん、さすが3年生です。熱心な話し合いに成長した姿を見ました！



長崎っ子の心を見つめる教育週間 『命の授業』

土曜授業として『命の大切さ』をテーマとして道徳授業を公開しました。

1年生「骨髄バンク 第1号」

2年生「命を見つめて 猿渡 瞳さん」

3年生「奇跡のシュート」

普段の道徳授業は、意見交換が活発に行われませんが、本日の道徳授業は、「命」について一人一人が真剣に、深く考える姿が印象的でした。また、先生方より、ご自身が考える『命の大切さ』について子どもたちに語っていただきました。

本日は184名の保護者の皆さまや地域の方々に足を運んでいただきました。暑い中、本当にありがとうございました。



ホームページの『学校生活』には、他の写真もアップしています。